

新ごみ処理施設の 愛称を募集します！



○ 募集要項 ○

- 応募期間 平成26年6月1日（日）～平成26年6月20日（金）
- 応募方法 ①愛称、②愛称の由来と愛称への思い、③住所・氏名（ふりがな）、④年齢、⑤電話番号を記載し、持参・郵送・ファックスまたはEメールでご応募ください。様式は問いません。
- 注意事項 応募する愛称は、応募者が創作した未発表のものに限ります。採用された愛称の著作権は岩見沢市に帰属するものとします。
- 選考・発表 愛称選考委員会で厳正な審査の上決定し、採用された愛称及び採用者名は後日広報いわみざわ等で発表します。また、採用された方には記念品を贈呈します。
- 応募・問合せ 〒068-8686 岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
岩見沢市 環境部 新処分場建設室
電話 0126-23-4111 内線 492
ファックス 0126-23-9977
Eメール sinsyo-i@i-hamanasu.jp

QRコード

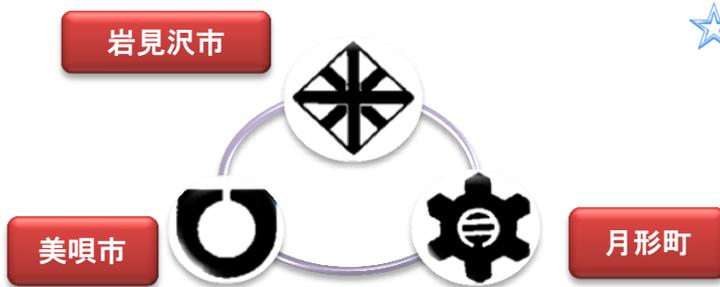


☆ どんな施設？

新しいごみ処理施設は、1日100tのごみを燃やせる焼却施設と、資源再利用を推進するリサイクル施設からなります。これまで岩見沢市は生ごみを直接埋め立てるなどしていましたが、新施設ではごみの分け方を変えて、多くの種類のごみを燃やすことにより衛生的な処理を行い、その熱で発電をして、エネルギーのリサイクルを進めます。

リサイクル施設では、燃やせないごみや大型ごみを細かく砕いて分けることができ、ごみの中から鉄やアルミなどの資源物を回収したり、燃やせる部分は焼却に回します。また、みなさんがいつも分けているびん・缶・ペットボトル・プラスチック製容器包装や、紙類・危険ごみなどを分別して溜めておき、それぞれリサイクルを行います。

新しいごみ処理施設は、平成27年4月からの稼働を目指し、建設を進めています。



☆ 広域処理

新しい施設では、岩見沢市だけではなく、美唄市と月形町の燃やせるごみも一緒に処理します。それぞれが施設をもって処理するより、環境への負担を小さくすることができます。

☆ 他施設の例

エネクリーン	(中・北空知廃棄物処理広域連合)
くりりんセンター	(十勝環境複合事務組合)
メルトタワー21	(西いぶり広域連合)
ecoポップ	(湖周行政事務組合：長野県)
グリーンハート外ヶ浜	(外ヶ浜町：青森県)

応募用紙

岩見沢市環境部 新処分場建設室 行

> FAX : 0126-23-9977

① 愛称	
② 愛称の由来と愛称への思い	
③ 住所 氏名	ご住所 ふりがな
④ 年齢	お名前 () 歳
⑤ 電話番号	() - -